

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3 年 3 月 24 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 聖隷福祉事業団	特別養護老人ホーム 浦安愛光園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	リフト付きシャワーキャリーL S-500	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月13日	4台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
3, 4階に各2台ずつ設置。入浴介助に毎日使用し、1日約13名の介助を行っている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
・浴槽に入る時に2名での介助が必要だった方が、1名の介助で浴槽の出入りが可能になった。応援職員を待つ時間がなくなった。 ・1名の入浴介助での移乗回数が4回から2回に減った。数名連続で介助をした時に感じる腰への負担が減った。 ・無理に個別浴槽に出入りしていた方が楽に入浴できるようになった。（体の状態に合った入浴形態の選択ができるようになった）		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		
・足またぎサポートは全員には必要ないがあると便利な機能であった。 ・姿勢保持が不安定な方へは、もう少しリクライニングが倒れるとなお良い。 ・概ね期待通りの使用勝手である。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月1日

法人名	介護サービス事業所名	介護サービスの種別
社会福祉法人 太陽会	特別養護老人ホーム めぐみの里	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	リフト付きシャワーキャリー	
介護ロボット導入時期	導入台(セット)数	
令和3年2月19日~	1台	
【介護ロボットの使用状況(使用する業務・使用頻度等)】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 未使用だった既存の個浴槽に上記リフトを設置するのみで、機械浴対応の方でも個浴槽での入浴が可能となった。 現時点で、月曜日~土曜日までの5日間(午前・午後共に)20名のご利用者を対象に入浴介助を行っているが、そのうち5名程度を上記の浴槽に移行。週4日稼働している。		
【介護ロボットの導入効果(導入による業務改善状況等)】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・大がかりな工事をせずに既存の個浴槽の有効活用が可能になった ・職員1名で安全に機械浴対応の方を入浴介助できるようになった ・ご利用者からも「安心して(風呂に)入れる。楽で良い。」と満足の声が聞かれている ・浴槽が1つ増えたことで、入浴場所・時間の分散化が図られ、感染症対策に有効 ・上記の分散化に伴い、職員1人あたりの入浴介助者数が減少。職員の負担感が軽減した。		
【介護ロボットの不都合な点の課題】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 ・浴槽内に入る際、自動で両脚が挙がらないため、職員が脚を持ち上げる必要がある。強い円背や下肢の拘縮(屈曲制限)がある方には不向き。 ・入湯時、浴槽とリフトの間に下肢を挟み込むリスクがあるが、挟み込み防止機能が付いていないため、ご利用者の脚の位置に注意する必要がある。		